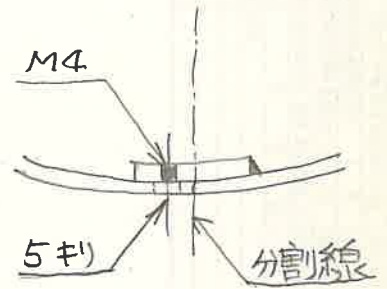
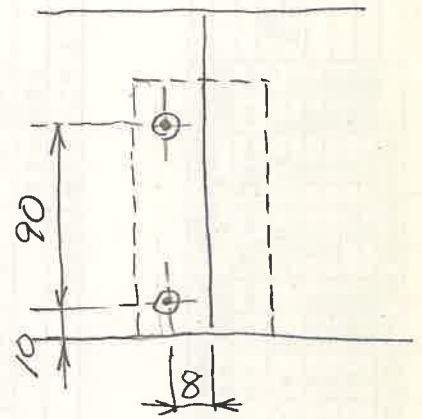


ロータリー機的设计をしていると、右図のようなカバーにはよく出会います。
icadでこの部品を起こすのは、意外と難しかったので、作成方法をまとめました。



1. くり穴(タフ)中心を通るワイヤを作成

- ① 2次元図面がある場合。
(平面, 正面, 底面ビューは作成済)
「3次元」「2D-3D」「ワイヤ作成」
平面ビューと底面ビューの中心線を
クリックすると、3D図面上にワイヤ線
が作成されます。
- ② 2次元図面がない場合。(割愛)



2. 5ヶり作成

- ① 向き合わせ(無変換Q)用直方体を近くに配置しておく
- ② 「3D図/部品/記号」「部品配置」「機械部品」(F2)「くり穴(貫通形状)」
「板厚」のチェックをはずし、長さは少し長め(6mm)
- ③ 「無変換Q」で向き合わせ。
「オフセット」は2mm程度(ここ大事!) 0mmのままでもやってみよう
- ④ 「交点」+ワイヤ線+円筒面の順でクリック(順序が大事)

3. M4タフ作成 (カバー非表示)

- ① 「F2」(機械部品)「タフ(貫通形状)」
「板厚チェック」をはずして、少し長め(6mm)
- ② 「無変換Q」「オフセット」2mm程
- ③ 「交点」+ワイヤ線クリック+円筒面クリック

→ カバーがあると、円筒面
を正しく選択できない。